（要綱様式第８号）（第10関係）

**児童・生徒の県内産業イベント見学推進事業実績書**

１　事業名

２　実施期間

事業開始年月日　　　　　　年　　　月　　　日

事業終了年月日　　　　　　年　　　月　　　日

３　事業概要

（１）実施内容・成果

（２）補助対象事業

　○児童・生徒が見学・体験を行った産業イベントの全体概要

　（イベントの内容）

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容 |
| イベント名 |  |
| 主催者 |  |
| イベントの概要 |  |
| 実施日 |  |
| 会場 | 会場名：  住　所： |
| 来訪人数 |  |

（イベントの参加（出展）者数）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種別 | 出展者数（社、団体） | 備考（出展者の種類の内訳等） |
| 企業 |  |  |
| 行政・産業支援機関 |  |  |
| その他 |  |  |
| 計 |  |  |

○本事業による児童・生徒の乗車者数・利用台数等

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 整理番号 | 日付 | 学校名（学年） | 乗車人数 | 利用台数 | 運行経路 | 見学・体験の内容（時間） |
|  |  |  | 名 | 台 |  |  |
|  |  |  | 名 | 台 |  |  |
|  |  |  | 名 | 台 |  |  |
|  |  |  | 名 | 台 |  |  |
|  |  |  | 名 | 台 |  |  |
|  |  |  | 名 | 台 |  |  |
| 計 | | | 名 | 台 |  | |

※行が不足する場合は、適宜追加してください。

４　収支精算書

　◎ 本補助事業に係る収支のみを項目ごとに記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **総事業費（Ａ）** | 円 | |
| **補助対象経費（Ｂ）** | 円 | |
| **補助金申請額（Ｃ）**  **(B)×1/2以内**  **上限50万円**  ※千円未満切捨て | 円 | |
| **科　　　　目** | **金　　　額　（円）** | **積　　算　　内　　訳** |
| **収　入** | | |
| **補　助　金（Ｄ）**  **※バス１台あたり**  **上限５万円** |  | （児童・生徒の県内産業イベント見学推進事業補助金）  【バスごとに計上する補助金の内訳を記載してください。】 |
| **自 己 資 金** |  |  |
| **特 定 財 源** |  |  |
| **合　　計（Ｅ）** |  |  |
| **支　出**（※１） | | |
| **使用料及び**  **賃　借　料**  **（貸切りバス車両借上料）** |  | 【バスごとの金額の内訳を記載してください。】（※２） |
| **小 　計（Ｆ）** |  |  |
| **対象外経費** |  |  |
| **合　　計（Ｇ）**  **（※３）** |  |  |

※１　交付申請時に税込みで申請した補助事業者において、その仕入控除税額が明らかである場合は、控除の上、報告してください。なお、明らかにならない場合であっても、翌年６月15日までに報告・補助金等の返還が必要となります（要綱第５・第14をご参照ください。）。

※２　バス借上げ料を支出したことを証する証拠書類（領収書又は、請求書と振込明細書等の写

し）を添付してください。なお、証拠書類については、領収日（請求書の場合は発行日）、

宛名（本補助事業の申請者名と一致したもの）、発行者の名称・住所、金額・内訳（１台ご

との金額が明確に区分されているもの）、業務内容が記載され、本補助事業において使途し

たことが分かるものとしてください。

また、領収書（又は請求書）の金額箇所に、該当する前頁の整理番号を付記してください。

※３　収入（Ｅ）と支出（Ｇ）の合計が同額となるように記載してください。